



発達障害を抱えたコント集団「エムズトリック」と語る 「障がいと笑い」テーマの公開講座

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：川原俊明)は、タブー視されることもある発達障害と笑いの関係性を考え、「障がい」に対する理解を深めようという公開講座を、茨木市との共催で、3月12日、茨木市内で開催します。

当日は自らも発達障害等を抱え、笑いを通じて「障がい」に対する関心を高めようと活動しているコント集団「エムズトリック」を迎え、発達障害にまつわる

コントを披露するほか、「笑いを学問する」ことを目的に2015年に設立した追手門学院大学笑学研究所の所員を交えたパネルディスカッションも開催します。

大勢の人が発達障害等の「障がい」と笑いについて考えるきっかけとたく、本公開講座の告知および取材をぜひご検討ください。



エムズトリック(写真提供：NHK)

【ポイント】

- 笑学研究所のある追手門学院大学が「発達障害と笑い」を考える
- 「障がい」をテーマとするコント集団「エムズトリック」によるコントの披露
- 追手門学院大学と茨木市との連携講座の一環として開催

【行事概要】

行事名：笑学研究所公開講座「障がいと笑い」

日時：2018年3月12日(月)17時30分～19時30分

会場：茨木市立男女共生センター ローズWAM (茨木市元町4-7)

次第：

17時35分 講演『ご存知ですか？“発達凸凹”』

講師 大谷邦郎 NPO 法人発達障害を持つ大人の会監事/追手門学院大学笑学研究所客員研究員

18時10分 コント『レストラン』

登壇 エムズトリック

・パネルディスカッション

登壇 エムズトリックおよび大谷邦郎

【申込方法】

申し込みフォーム <https://ws.formzu.net/dist/S904697/>

または件名「3/12 公開講座」とし、住所・氏名・電話番号等を記入の上、メールは showgaku@otemon.ac.jp、FAXは072-665-5034で申し込み。申し込み先着順、150名。

この資料の配付先：北摂記者クラブ、大阪科学大学記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・足立